

# 認知症は、 他人事じゃない。



9月は「茨城県認知症を知る月間」、9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。多くの方が認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族が安心して生活できる地域を作っていきましょう。

【問】高齢者サポートセンター総和(総和福祉センター「健康の駅」) ☎92-5920

## ■認知症は誰にでも起こりうる

認知症は脳や体の病気が原因で、記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障をきたす状態です。誰にでも起こる可能性があります。

## こんな症状があったら認知症かも？

- 何度も同じことを言う、聞く
- 段取りや計画が立てられない
- 財布や物が盗まれたという「ものとり妄想」が見られる
- 暴言・暴力行為
- 徘徊による行方不明 など

## ■認知症と単なる「もの忘れ」との違い

認知症の「もの忘れ」	認知症と単なるもの忘れの違い	単なる「もの忘れ」
体験の全てを忘れる	認知症と単なるもの忘れの違い	体験の一部を忘れる
もの忘れの自覚がない		もの忘れの自覚がある
親しい人やよく行く場所がわからなくなる		親しい人やよく行く場所は忘れない
性格に変化がある		性格は変わらない
自分の今いる場所や時間がわからなくなる		自分の今いる場所や時間はわかる

## 認知症について学び理解しよう

市では、「認知症サポーター養成講座」の開催や「認知症ガイドブック」の配布を行っています。詳細は問い合わせください。



## 「高齢者等見守り活動に関する協定」締結

7月21日、株式会社シニアライフクリエイティブ(宅配クック123)、まごころ弁当の2事業所と協定を締結。高齢者等の見守り体制の強化につながります。



▲(右から)宅配クック123柳沼店長、株式会社シニアライフクリエイティブ光本SV、針谷市長、まごころ弁当佐野店長